

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2023年度（財）日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会要項及び申合せ事項によって行う。

2 競技場の使用について

- (1) 競技開始前のウォーミングアップは、各学校・チームごとに行う。
- (2) 競技開始後のウォーミングアップは、バックストレート等競技に支障のない場所にて行う。

3 競技者の招集について

- (1) 招集開始時間は、競技開始時間の15分前とする。
- (2) トラック競技の招集は、100mスタート地点の後方、第2局走路付近とし、フィールド競技の招集は、各ピット付近とする。

4 競技運営（方法）について

大会要項に記載した以外の競技運営は、以下のとおりとする。

- (1) 小学4年生以上はスパイクシューズ使用を認める。また、シューズ規則（厚底シューズ）については、適用外とする。
- (2) 400mまでの競技は、クラウチングスタートとし、スターティングブロックを使用しても良い。ただし、小学1～2年50m及び300mはスタンディングスタートとする。
- (3) 100m、200m、400m、リレーはレーンを使用して行う。棄権者があった場合、そのレーンは空けたままとする。
- (4) 800m以上の競技は、スタートからオープンレーンにて行う。但し、中学生800mは最初の100mまではレーンを使用する。
- (5) トラック競技のスタートの合図はイングリッシュコマンドとする。但し、小学1・2年は日本語とする。
- (6) 時計は、写真判定（1/100秒）とする。
- (7) フライング（不正スタート）は、小学生は1人が3回目で失格とする。
- (8) フィールド競技の試技は3回とする。
- (9) フィールド競技の計測は有効試技のみ計測する。但し、全てファールの場合は、最終試技を参考記録として計測する。
- (10) 立幅跳びは実測とする。

5 ナンバーカードについて

トラック競技は、全ての種目腰ナンバーカードを右臀部に付ける。但し、リレーは第4走者のみ付ける。

6 用器具について

競技で使用する用器具は、全て主催者が用意したものを使用する。

7 記録証について

全ての参加者に記録証を授与する。

8 その他

記録速報は、右記QRコードから確認できます。

